

平成 29 年 1 月 定例教育委員会 会議録

1. 日 時 平成 29 年 1 月 26 日 (木) 開会 15 時 00 分 閉会 16 時 17 分

2. 場 所 福井市役所 8 階第 1 委員会室

3. 出席者 教育委員長 玉木 誠  
教育委員 佐藤 藤枝  
教育委員 木村 敦子  
教育委員 春木 伸一  
教育委員 (教育長) 内田 高義

<事務局職員>

教育部長	村田 雅俊
少年対策参事官	小林 淳一
教育次長	倉 美幸
生涯学習室長	高柳 博彰
図書館統括館長	有田 康弘
教育総務課長	松浦 茂一
学校教育課長	吉川 雄二
青少年課長	松田 幸治
スポーツ課長	村西 正明
文化財保護課長	天谷 賢一
図書館副館長	吉田 淳一
みどり図書館長	高間 明夫
桜木図書館長	白崎 卓
調整参事	西行 裕
教育総務課副課長	北 隆幸
保健給食課副課長	山本 康寿
教育総務課主任	山本 恭唯
教育総務課副主幹	吉田 浩一

4. 議 題

議 案

- 第 16 号議案 福井市教育委員会の権限に属する事務の委任に関する規則の一部改正について
- 第 17 号議案 福井市教育支援委員会規則の一部改正について
- 第 18 号議案 平成 29 年度福井市学校教育方針について
- 第 19 号議案 市議会定例会提出議案 (福井市公民館設置に関する条例の一部改正について) に同意することについて

協 議

- (1) 福井市教育振興基本計画（素案）にかかるパブリック・コメントの結果等について

報 告

- (1) 12月定例市議会の質疑について

6. 議事の経過

- (1) 開会、委員長あいさつ  
(2) 会議録署名委員の指名 佐藤 藤枝 委員 春木 伸一 委員  
(3) 議事の要旨

玉木委員長	まず、第16号議案 福井市教育委員会の権限に属する事務の委任に関する規則の一部改正について、事務局から説明を求める。
事務局 (教育総務課長)	福井市伊自良の里資料館の設置及び管理に関する条例の廃止に伴い、当該規則の中の「福井市伊自良の里資料館に関すること」に係る規定を削除するものである。なお、施行期日は平成29年4月1日である。
玉木委員長	ただ今の説明について、ご意見ご質問等はないか。  — 特に意見なし —
玉木委員長	それでは第16号議案 福井市教育委員会の権限に属する事務の委任に関する規則の一部改正について、原案の通り承認することでご異議ないか。  — 異議なしの声 —
玉木委員長	第16号議案を原案の通り承認する。
玉木委員長	次に第17号議案 福井市教育支援委員会規則の一部改正について、事務局から説明を求める。
事務局 (学校教育課長)	福井市教育支援委員会とは、小学校や中学校に就学する際に、相談会を伴い、就学指導ということで判定を行う委員会であるが、この委員会規則の改正を求めるものである。具体的には、近年、相談件数が非常に多くなっていることから、委員の定数を30名以内から40名以内に増やすものである。
玉木委員長	ただ今の説明について、ご意見、ご質問等はないか。
春木委員	増員する委員の人選は決まっているのか。

事務局 (学校教育課長)	委員の選定はこれからである。
玉木委員長	他に何かないか。  — 特に意見なし —
玉木委員長	それでは第17号議案 福井市教育支援委員会規則の一部改正について、原案の通り承認することでご異議ないか。  — 異議なしの声 —
玉木委員長	第17号議案を原案の通り承認する。
玉木委員長	次に第18号議案 平成29年度福井市学校教育方針について、事務局から説明を求める。
事務局 (学校教育課長)	平成29年度から5年間の学校教育方針であるが、学校教育懇話会にてご意見をいただきながら、原案を作成した。これまでの学校教育方針は、「学びの一貫性と確かな接続」ということで、中学校区教育を進めてきた。これまで一貫性ということについては、各学校で共通理解していると思われるが、今後は中学校区教育のもう一つの柱として、地域との関わりをより鮮明に学校教育に関連付けていく必要があると考えている。発達段階に応じた地域との関わりを念頭に、系統性のある学びと地域に根ざした学びをリンクさせながら、子ども達を学校・地域・家庭で一体的に育成していく。 新しい学校教育方針のタイトルとして、「地域で根ざす学びの一貫性」とした。今後は校長会などを通じて、各学校に周知を図っていきたい。
玉木委員長	ただ今の説明について、ご意見、ご質問等はないか。
春木委員	(会議資料の) 図の縦軸である「系統性のある学び」の部分では、説明が付いているが、横軸である「地域に根ざした学び」の部分では、説明が付いていないので付けたらどうか。
事務局 (学校教育課長)	現在、学校行事等で地域と関わりをもっているが、実際は地域からの要請に応じて関わっている状況であって、どの発達段階でどういう意図を持って関わらせていくかは、はっきりしていないし整理もされていない。そのあたりを検証しながら考えていきたい。
内田教育長	縦軸の部分については、学習指導要領に基づいて系統立てて出来るが、横軸の部分については、各学校と地域の結びつきは様々で同じではない。実は中学校区

教育を始めた時も、小学校がそのまま中学校に持ち上がる地区もあれば、いくつかの中学校に分かれる地区もあって、あまり固定せず、地区の実情に合わせて進めていった経緯もある。そういったことも含めて、今回もある程度幅を持たせて進めていったらという思いもある。

佐藤委員

これまでの学校教育方針の３本の柱の一つである「授業づくりの視点から」の中に「基礎基本の定着」という項目がある。基礎基本の定着はこれからも重要なので、残したらどうか。

事務局  
(学校教育課長)

前は学校での学びに軸足を置いていたので、項目もそれが中心となっていた。基礎基本の定着を疎かにするというものではないので、項目を追加していきたい。

木村委員

認定こども園が増えて、園小接続期における学校教育とのつながりが希薄になってきたイメージがある。この辺りも考えていく必要がある。

事務局  
(学校教育課長)

幼稚園・保育園から認定こども園になることで、保護者の思いが揺れている地区もある。これまで幼稚園が小学校に併設され、小学校とのつながりを感じることができたが、認定こども園に移行するに伴い、小学校とのつながりがどうなるかと不安に感じていることは承知している。今後も認定こども園への移行が続くが、幼児教育として大事にしなければいけない部分、保育園の保育とは違った形で小学校と連携しながら進めていく。

玉木委員長

他に何かないか。

— 特に意見なし —

玉木委員長

それでは第１８号議案 平成２９年度福井市学校教育方針について、原案の通り承認することでご異議ないか。

— 異議なしの声 —

玉木委員長

第１８号議案を原案の通り承認する。

玉木委員長

次に第１９号議案 市議会定例会提出議案（福井市公民館設置に関する条例の一部改正について）に同意することについて、事務局から説明を求める。

事務局  
(生涯学習室長)

中藤島公民館の移転新築に伴い公民館の住所が変更になることから、当該条例の改正を行うものである。なお、施行期日は平成２９年４月１日である。

玉木委員長

ただ今の説明について、ご意見、ご質問等はないか。

— 特に意見なし —

玉木委員長

それでは第19号議案 市議会定例会提出議案（福井市公民館設置に関する条例の一部改正について）に同意することについて、原案の通り同意することでご異議ないか。

— 異議なしの声 —

玉木委員長

第19号議案を原案の通り同意する。

玉木委員長

次に協議事項に移る。協議（１）福井市教育振興基本計画（素案）にかかるパブリック・コメントの結果等について、事務局から説明を求める。

事務局

（教育総務課長）

福井市教育振興基本計画（素案）のパブリック・コメントについては、平成28年12月1日から20日まで募集を行ったが、2名の方から14件の意見をいただいた。また12月定例市議会および11月に開催された社会教育委員の会議で出された意見と合わせて、教育委員会の考え方を資料の通りまとめた。

— 以下、会議資料を基に提出された意見と教育委員会の考え方を説明 —

玉木委員長

ただ今の説明について、ご意見、ご質問等はないか。

佐藤委員

新旧対照表の「2 自然を生かした体験学習について」の（８）学校、家庭、地域の連携強化の部分で、公民館において・・・とあるが、公民館以外でも活動をしている団体もあることから、公民館と断定する必要はないのではないかと。

また、「3 家庭教育事業の推進について」の（３）家庭教育事業の推進の部分で、小学校における・・・を、小学校と連携して・・・に改めたらどうか。自分の認識では、親学講座は公民館が行っているものと思っていたがどうなのか。

事務局

（生涯学習室長）

（８）学校、家庭、地域の連携強化の部分については、ご提案の通り、修正させていただく。親学講座については、小学校が主体的に取り組んでいる事業で、児童の保護者や就学前の保護者を対象に、親の成長を促す講座を行っている。

内田教育長

親学の考え方が、元々は佐藤委員が言われたように、子どもが生まれてから、この子をどう育てるかが親学であって、生涯学習室長が言われた、学校に上がってきた保護者を対象とした親学とは、最初のスタートが違う。小学校には拘らず、計画には両方の意味を入れてもらえればよいのではないかと。

玉木委員長

なるべく難しい単語などを使わずに、普通の市民の方が見ても分かりやすいものにしていきたい。

事務局 (教育部長)	パブリック・コメントも普通の市民の方からの意見がいただけるとありがたいが、中々、そういった方からの意見が出てこない。
木村委員	地域と子ども達との関わりを深めていくには、親の意識も代わっていく必要がある。先日、成人式に参加させていただいたが、恩師の先生と話をして自分の成長を実感した子もいたようだ。
玉木委員長	他に何かないか。  — 特に意見なし —
玉木委員長	次に報告事項に移る。報告（１）１２月定例市議会の質疑について、事務局から説明を求める。
事務局 (教育部長)	<p>１２月定例市議会の会期は、１１月２９日から１２月２０日の２２日間であり、教育委員会関係で今回議会に提出した議案は「平成２８年度福井市一般会計補正予算（児童クラブ設置事業、音楽室エアコン設置事業ほか）」の１議案である。これらの議案については１１月定例教育委員会において概略を説明させていただいたもので、１２月２０日の議会最終日において原案通り可決された。</p> <p>一般質問と予算特別委員会における質疑であるが、一般質問では全体として２２人の議員から７５件の質問があり、教育委員会関係では８人の委員から９件の質問があった。</p> <p>— 以下、別冊資料にて一般質問の質疑の要旨を説明 —</p> <p>予算特別委員会では全体として５つの会派から５８件の質問があり、教育委員会関係では４つの会派から１３件の質問があった</p> <p>— 以下、別冊資料にて予算特別委員会の質疑の要旨を説明 —</p>
玉木委員長	ただ今の報告について、何か質問等はないか。  — 特に意見なし —
玉木委員長	予定していた報告事項は以上であるが、他に何かないか。
事務局 (学校教育課長)	<p>福井市中学校立志式の実施日について、別紙日程表の通りすべての中学校で立志式が実施されるので、是非ご参加いただきたい。</p> <p>次に福井市小中学校の卒業式について、日程は以前お伝えした通りだが、教育委員の皆さんには別紙の通り小中学校各１校へのご出席をお願いしたい。なお、</p>

木田小学校と成和中学校へは、市長も出席する予定である。

事務局  
(保健給食課副課長)

今年度から実施している朝倉ゆめまるランチ事業について、2月17日(金)に2回目の給食を実施する。当日は、佐藤委員、木村委員、内田教育長の3名の方には、朝倉ゆめまると共に中藤小学校に訪問いただき、児童と一緒に給食を召し上がっていただきたい。豊小学校には村田教育部長、倉教育次長が訪問予定である。

玉木委員長

他に何かないか。

— 特に意見なし —

玉木委員長

教育委員の皆さんからは何かないか。

— 特に意見なし —

玉木委員長

最後に事務局から次回の日程についてお願いする。

事務局  
(教育総務課主任)

次回の定例教育委員会について、2月17日(金)午後3時00分から、場所は福井市役所8階第3委員会室にて開催するので、ご出席いただきたい。

玉木委員長

以上をもって会議を終了する。

平成29年 2月17日

署名委員 佐藤 藤枝

署名委員 春木 伸一

会議録作成職員 吉田 浩一